

七ヶ浜町地域農業推進協議会水田フル活用ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

本町の水田面積は約 109ha あるが、東日本大震災により全体の約 99%にあたる水田に海水、ヘドロ、瓦礫が流入し、水路、揚排水機場等にも壊滅的な被害を受けたため、これまでは水田等の復旧工事を実施し、復旧の進捗に応じて水稲及び大豆の作付けを行ってきた。

平成 29 年度はほ場整備事業が概ね完了し全農地での営農が可能となったが、多くの農家が震災で農業用機械等を損失し多数の農家が離農している状況である。このため、担い手への農地の集積を進め、収益力の向上や作業の省力化等の農業経営の効率化を同時に図るための対策を講じる必要がある。

2 作物ごとの取組方針等

(1) 主食用米

主食用米は需要に沿った作付面積を確保する。

(2) 非主食用米

ア 飼料用米

水田のフル活用を推進するため、実需者との結び付きを図るとともに、産地交付金を活用し直播栽培、疎植栽培等の取組により生産推進を図る。

イ 米粉用米

取組なし

ウ 新市場開拓用米

取組なし

エ W C S 用稲

取組なし

オ 加工用米

取組なし

カ 備蓄米

取組なし

(3) 麦、大豆、飼料作物

大豆は、主食用米の生産の目安の達成を第一としながら、湿害を回避するための技術と単収及び品質の向上を目的として大豆300A技術を導入して取り組む。また、生産性向上等、低コスト化に取り組むため、団地化及び作業集積に取り組む。麦と飼料作物については取組なし。

(4) そば、なたね

取組なし

(5) 高収益作物（野菜等）

取組なし

(6) 畑地化の推進

取組なし

3 作物ごとの作付予定面積

作物	平成 29 年度の作付面積 (ha)	平成 30 年度の作付予定面積 (ha)	平成 32 年度の作付目標面積 (ha)
主食用米	58.4	60	60
飼料用米	11.4	12	17
米粉用米	0	0	0
新市場開拓用米	0	0	0
WCS 用稲	0	0	0
加工用米	0	0	0
備蓄米	0	0	0
麦	0	0	0
大豆	17.1	13	20
飼料作物	0	0	0
そば	0	0	0
なたね	0	0	0
その他地域振興作物	0	0	0

4 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	用途名	目標	現状値	目標値
				(29年度)	(32年度)
1	大豆 (基幹作物)	地域振興作物助成	地域振興作物の取組 面積 収量	17.1ha 99 kg/10a	20ha 108 kg/10a
2	大豆 (基幹作物)	大豆の団地化による 低コスト生産支援	4ha 以上の 連坦団地化面積 10a 当たり労働時間	17.1ha 12h/10a	20ha 8h/10a

3	飼料用米（一般品種） （基幹作物）	飼料用米推進助成	取組面積 一般品種による飼料 用米の生産費	(29年度) 11.4ha 16,500円/60kg	(32年度) 17ha 14,584円/60kg
4	飼料用米（一般品種） （基幹作物）	【県推進枠】飼料用米 （一般品種）の低コスト 生産支援	低コスト技術導入面積 飼料用米（一般）生産費	(29年度) 11.4ha 83.9千円/10a	(32年度) 17ha 81千円/10a

※ 必要に応じて、面積に加え、当該取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定して下さい。

※ 目標期間は3年以内としてください。

5 産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり